

4. 指導計画

指導過程	時	児童の興味関心思考意識の流れ	本時の目標	学習活動	表現力育成のための評価
校長先生の話から聞くことに対する全体の見通しを持つ 表情や声の調子から相手の心情を読み取る とができる 聞く学習をまとめ話し方に気をつけて聞ける	1	話を聞くときは、その内容だけでなく、言い方や言葉の調子も大切なようだ。	校長先生の話に出てくる事項と、それに対する校長先生の気持ちを考えることができる。	1. 「校長先生の話を知ろう」のビデオを見る。 2. 話を聞きながら、校長先生の気持ちを強く感じた部分について話し合う。 3. めいめいが受け取った「校長先生のいいたいこと」を発表し合う。 4. 校長先生のいいたいことに答えて、自分の意見をまとめ、グループのみんなに話す。	・話し手の気持ちを聞き取る学習に、意欲的に取り組めたか。 ・正しく聞き取ったことに対して、自分なりの考えがもてたか。
	2 本時	話を正確に聞くには、顔の表情も大切だ。	ゲームを通して、話し手の声や表情、態度から、相手の気持ちを理解することができる。	1. ビデオを見て先生が何を食べたか当てる。 2. 全体で表情を作る練習をする。 3. グループに分かれて、交替で表情当てゲームをする。	・表情だけで気持ちを表すことができたか。 ・表情から相手の気持ちを読み取り、また、その根拠を話すことができたか。
	3	声の調子からも、話す人の気持ちが読みとれる。	せりふや話し方から、話し手の気持ちをくみ取ることができる。	1. せりふゲームを通して、話し手の話し方から、それぞれの立場や気持ちを言い当てる。 2. 立場や状況による話し方の違いについて、気付いたことを発表する。	・状況にあった調子でせりふが言えたか。 ・せりふから気持ちを読み取り、また、その根拠をはなすことができたか。
	4	話を聞くときは、話の内容だけでなく、表情や言葉の調子も大切だからしっかり聞きたい。	「先生の話を知ろう」を聞いて、話し手の気持ちを考えることができる。	1. 「先生の話を知ろう」をビデオを見る。 2. 話している先生の気持ちを、強く感じた部分について話し合う。 3. 若園先生あてに手紙を書く。	・自分の気持ちをこめるようにして、手紙を発表することができたか。